

カメラ制御 BOX  
取扱・操作説明書



作成 2007/5/15

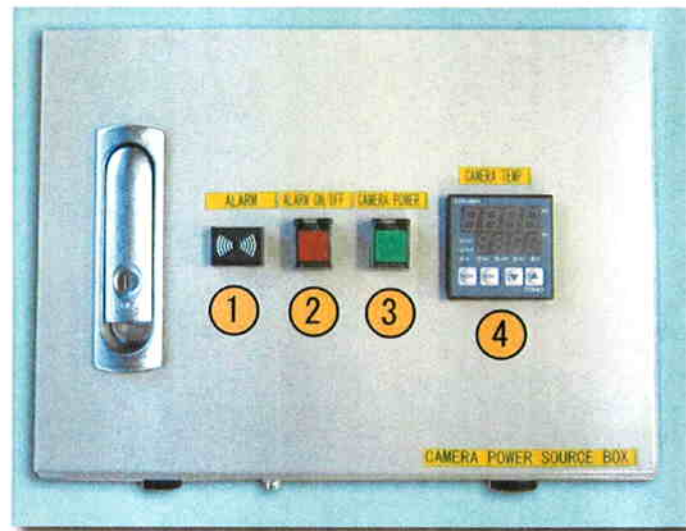
株式会社 セキュリティージャパン

〒135-0016 東京都江東区東陽 5-13-12  
電話 03-3647-4545 FAX 03-3647-4585

<http://www.security-japan.com>

e-mail: [furnacecope@security-japan.com](mailto:furnacecope@security-japan.com)

## 1. 制御BOX (前 面)



### ① ALARM

ジャケット内部カメラ温度に異常があった場合、アラーム発報します。

### ② ALARM ON/OFF

アラーム発報した場合 LED が点灯します。また、スイッチーオンでアラーム発報を停止します。

(LED 点灯は温度異常が解消されるまで点灯)

### ③ POWER

カメラの電源スイッチです。オンでカメラに DC12V を供給します。オン時緑 LED 点灯。

### ④ TEMP

- ・カメラに巻き付けたK補償導線の温度を表示します。上段はカメラ温度、下段は温度異常アラーム発報温度です。
- ・アラーム発報温度は▼▲で通常 55℃程度に設定して下さい。(70℃を超えるとカメラが破損します。)
- ・カメラ温度に異常があった場合はアラーム発報し、ALARM ON/OFF スイッチ LED 点灯。また、内部リレー接点出力。

## 2. 制御BOX (下 面)



### ① AC100V

カメラ電源 AC100V を専用電源ケーブルを接続して供給します。

## ② VIDEO OUT

カメラの映像信号を BNC コネクタから出力します

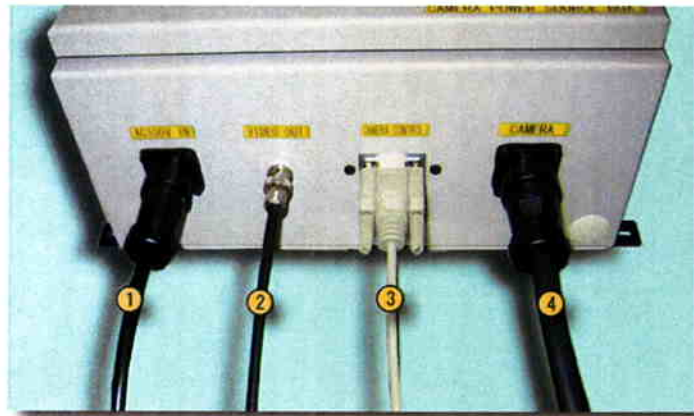
## ③ CAMERA CONTROL

カメラをコントロールする場合、D-SUB 9 ピンに RS232C ケーブルを接続し、PC にてカメラを通信コントロールします。

## ④ CAMERA

防水 16P 専用コネクタにてカメラを接続します。

### 3. 制御 BOX 接続



① 電源ケーブル AC100V 供給 付属 3 ピン 5 m。

#### ② BNC ケーブル

映像信号出力 BNC ケーブルを接続します。(範囲外)

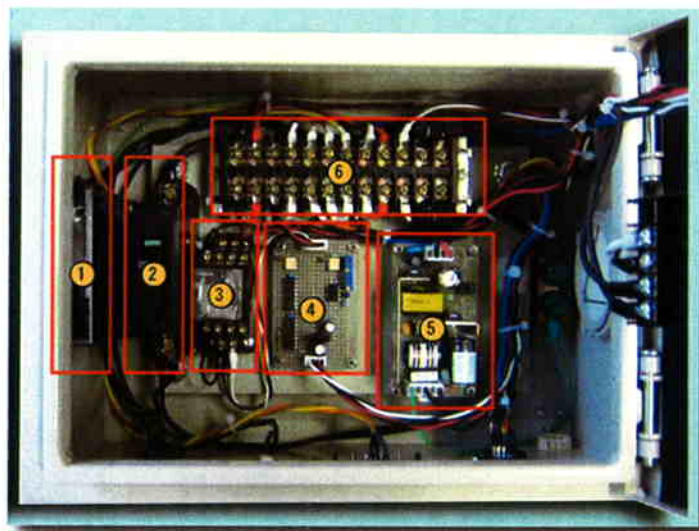
#### ③ CAMERA CONTROL

D-SUB9ピンケーブル(ストレート)3m を接続し PC と RS-232C 通信し、カメラをコントロールします。

#### ④ カメラケーブル

専用複合ケーブル 1.5 m でカメラを接続します。

### 4. 制御 BOX (内部)



### ① 換気ファン

メイン電源スイッチオンで動作します。

### ② メイン電源スイッチブレーカ

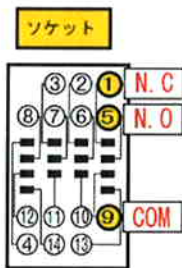
オンでメイン電源が入ります。

### ③ 温度警報外部出力リレー

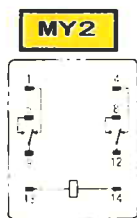
カメラ温度に異常があった場合、リレー接点にて警報出力します。

リレー MY2/オムロン  
 接点1 #9-COM/#5-NO/#1-NC  
 接点2 #12-COM/#8-NO/#4-NC

項目	負荷	抵抗負荷	誘導負荷
定格負荷		AC 220V 5A DC24V 5A	AC220V 2A DC24V 2A
定格通電電流		5A	
接点電圧の最大値		AC250V DC125V	
接点電流の最大値		5A	
接点構成		2c	
接点機構		ツイン	
接点材質		Auメッキ+Ag	



(TOP VIEW)



(コイル特性はありません)

※警報外部出力は必要に応じてリレーから接点を引き出して下さい。

### ④ リレーコントロール回路

温度警報リレーをコントロールする回路です。

### ⑤ AC/DC コンバータ

カメラ他機器用 DC12V スイッチングレギュレータ。

### ⑥ 信号端子台



## 5. 制御 BOX (右側面)

ルーバー



制御 BOX 右側面には吸気のためのフィルタ付ルーバーが取り付けられています。  
フィルターは設置する環境に応じ汚れていた場合は掃除して下さい。

## 6. 寸法／重量

W300×H220×D150 重量 6kg

※ 詳細は別紙寸法図参照

以上